

このコーナーでは、市工業会・市商工会工業部会会員から応募のあった企業を紹介しています。



## 第11回 大陽ステンレス スプリング(株)

住所 狭山ヶ原388の1

☎2935・2118

設立 昭和19年11月

<http://www.taiyo-sp.co.jp>

### 日本初のステンレスのばねを製造

創業当初、ばねは鋼製のものしかありませんでした。当時のステンレスは、粘性がなく欠けやすいため、「ステンレスでは、ばねはできない」のが常識でしたが、創業社長は当時誰もチャレンジしなかったステンレスのばねにこだわり、日本で初めて創り上げました。それが社名のルーツとなり、大陽ステンレススプリングになりました。また、社名ロゴのT-H-Kは、創業当時の「大陽」「発條」はつじょう「株式会社」の頭文字から取っています。これも創業当時のチャレンジ精神を受け継いだものです。



社名ロゴ

昭和42年に入間市に進出し、埼玉第一工場を新設しました。その後も市内に埼玉第二工場、埼玉第三工場を新設しました。当時はビデオテープ全盛の時代で、独自の研磨技術を活かし、ビデオテープのテープガイド、ガイドポールを製造していました。

### 身近なところに大陽が

平成20(2008)年には、市内4カ所目の工場で、物流センターの機能も備えた08センターを新設しました。入間の地の利を活かし、国内はもちろん海外にも出荷しています。

国内外6000社以上の企業と取り引きを行っていて、その製品は約4万種類に及びます。自動車部品をはじめ、産業機械、家電製品、給湯器、玩具、文房具、釣り具、化粧品、樹脂容器、ファスナーなど多岐に渡る多くの部品が皆さんの日常生活の中で機能しています。

### 地域・環境と共に成長を目指す

大陽ステンレススプリングは部品サプライヤーとして「環境に配慮したモノづくり」を実践しています。08センターでは最新の省エネ技術を積極的に導入し、「地域との共生」を目指しています。今年で創業70年になります。皆さんの身近な製品を供給する企業として、未来へとつなげる環境づくりにも努め、今後も成長を続けてまいります。



08センター